

学校だより



青葉が丘

平成29年2月28日

第12号

教育目標

知 ~ 自己のよさを生かし、意欲的に学習する生徒
徳 ~ 明るく思いやりの心と言動に責任を持つ生徒
体 ~ 辛苦に耐える強靱な心身を持つ生徒

別海町立上西春別中学校

発行責任 校長 志道 仁

「心を鍛える」ことの大切さ！

校長 志道 仁

朝の窓の外に、少しだけ高くなった青空が見えるようになりました。そして、ちょっとだけ眩しい光が木々に積もった雪を照らすとともに、その雪を春の呼び水に変化させていくのを名残惜しそうに見ることができます。こんな季節は外へ出て、移ろいゆく風景からのメッセージを受け取る、そんな心の余裕を作りたいなぁなどと、無いものねだりをしてしまいます。

さて、雪がとけ、外を自由に歩けるようになったりすると、ジョギングやウォーキングをする人々の姿が多くなり、身体を大切に、そして大いに鍛えているんだなぁ、と感心させられます。そして、思いはあっても、なかなか鍛えることが難しく、たるんだお腹をみてはため息をついている自分が、情けなくもなってきます。鍛えるには、それなりの決心が必要です。鍛えるという作業は一朝一夕にはできないからです。いわゆる鍛錬は、それなりの負荷が継続的に、なおかつ上手にかけられて成り立つので、気分によってゆったりやらなかったりという気まぐれでは、鍛えたことにはならないのです。継続的な負荷をかけるというのは、ちょっと苦しいイメージがありますが、その効果が大きく現れるとすれば、それはやりがいのある、そして「ワクワク」する行動なのかもしれません。そして、身体を鍛えることが、こんなに大変なのですから「心を鍛える」などということは、その効果が目に見えない部分もあり、ことさら大変なのではないかと思えます。ただ、卒業、進級を控えた生徒には「心を鍛えて」欲しいと強く願います。

心の強さを推し量るモノサシの1つは「自己肯定感」です。「自分はダメだ」とか「自分は上手くできない」という感情が心を支配しているとき、その心は弱くなっています。従って「心を鍛える」ということは、この「自己肯定感」を高める行為とも言えるのです。

では「心を鍛える」ために必要なことを考えてみます。その1つは「褒めて認める」と「だめなものはだめ」ということのバランスです。褒めることの大切さが提言されていますが、褒めることと「何でも許す」ことは全く違います。人間は、幼児期から持っていた「万能感」をいつか捨てていかななくてはなりません。もちろん、幼児期は「気をつかうことなく何でもできる」と思い込み、思うがままに生きていくことで成長します。しかし、いつか必ず自分の「苦手」や「弱点」に直面することになります。その時に、万能感を捨てきれずに成長してきていると、上手いかないことに直面したときに「自分はダメだ」と思ってしまうのです。上手に自分自身と向き合う場面が必要なのです。2つめは「小さな失敗」を上手に乗り越えることです。何かに挑戦する時に障害となるものを全て取り除いてあげることが「優しさ」であると勘違いしてはいけません。失敗から学ぶものは大きいのです。失敗らしい失敗をしないまま大人になると、一度の失敗を必要以上に大きく受け止めてしまうこともあります。だからこそ、必要な失敗をあえて経験させることも大切なのです。3つめは、やはり「褒める」です。もちろん「甘やかす」こととは別です。できていることは「褒める」ことが大切です。そのことで「自己肯定感」が形成され、心が強くなるのです。すなわち「心が鍛えられる」のです。

「心を鍛える」ためには善悪がしっかり理解でき、失敗を経験しても挑戦し続けたことでできることが多くなったとき、褒めてもらう、そんな場面が必要なのです。ここ上西春別中学校では「心が鍛えられている」と感じる場面がたくさんありました。そんな生徒たちに囲まれ、ますます「ワクワク」してしまいます。春の陽気と強い心が、どんどん雪解けをすすめます。教職員も心を一層鍛える覚悟で邁進します。

全国の大舞台で活躍!



〇〇 漆さん(3年)が、長野県エムウェーブにて開催された第37回中体連全国スケート大会で500mと1000mに出場しました。3年連続となる今回は1000mで決勝へ進出し、日頃のたゆまぬ努力の成果を発揮しました。本人の努力はもちろんですが、今まで支えてこられた地域の方々の熱意にも感謝いたします。

春介くん(2年)が、2月7日(月)に根室市で開催された住民大会に参加し、大変立派な態度で領土問題に対する思いを発表しました。

北方領土弁論大会



3月行事予定

日	曜	行 事	部活	給食	バス
1	水	朝会 / SC / フッ化物洗口	x		16:00
2	木	1・2学年年末テスト	x		16:00
3	金	1・2学年年末テスト / 委員会			16:00
4	土	1年学級レク			
5	日				
6	月	公立高入試下見			16:00
7	火	公立高学力検査 / ALT			16:00
8	水	公立高面接 / SC			16:00
9	木	球技大会 / フッ化物洗口			16:00
10	金	3年生を送る会		x	16:00
11	土				
12	日				
13	月				16:00
14	火	卒業式総練習 / フッ化物洗口 / 大掃除(23日まで)			16:00
15	水	第45回卒業式	x	x	12:00
16	木	職員会議 / PTA三役会			14:35
17	金	公立高合格発表 / ALT / フッ化物洗口			16:00
18	土	3年親子レク			
19	日				
20	月	春分の日			
21	火				16:00
22	水	フッ化物洗口			16:00
23	木				16:00
24	金	修了式・離任式 / 職員会議	x	x	12:00
25	土	年度末休業開始			
26	日				
27	月				
28	火				
29	水				
30	木				
31	金			x	

新校舎へようこそ!

6年生を迎えて開催した新入生体験入学では、生徒会中央委員会と1・2年生の生徒がそれぞれ趣向を凝らした企画を実施しました。皆さんの入学を心待ちにしていますよ。



2/9 新入生体験入学



2/16 幼稚園児校舎見学

学校評議員会のご意見から

2月14日(火)に第3回学校評議員会を開催しました。今回も、参考になるご意見をたくさんいただきましたので、一部を紹介いたします。

礼儀・道徳などの心の教育については、しつけとして最低ラインは家庭で身につけさせるべき。

教師によって生徒の学力の伸びは差が出るのか? 今後は数値など目に見える評価にも結果が出るよう研修を続けていって欲しい。

機械化・自動化が一層進んできている。それに負けない学力を身に付けさせて欲しい。

図書館が一般開放される際は、学校の安全性の確保を万全にする必要がある。

祝 第45回卒業証書授与式

3月15日(水) 開式9時30分
式場 上西春別中学校多目的ホール